

第9回 コンクリート生産性向上検討協議会
議事要旨

1. 開催日時：令和2年7月31日（金）15：30 ～ 17：00
2. 場 所：WEB 会議
3. 議 事
 - (1) これまでの主な議論について
 - (2) 要素技術の一般化・規格の標準化の検討
 - 1) 「機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン」他2ガイドラインによる生産性向上
 - 2) プレキャストの適用の検討
(小型構造物、中型構造物、大型構造物)
 - (3) サプライチェーンマネジメント等の検討
 - 1) コンクリート打設時の情報電子化について
 - 2) RPCA 製品審査・RPCA 工場認証審査について
 - (4) 情報提供等
 - 1) 定置式水平ジブクレーンを活用したコンクリート工における労働生産性等の向上の取組事例
 - 2) PRISM で試行している技術等について
 - (5) 今後の展開について

主な議論の内容は以下の通り

- コンクリートの生産性向上に関わる各ガイドラインは、フォローアップ調査の結果や耐久性等の中長期的な評価を考慮し、必要に応じて改定していくべきである
- 特殊車両で運搬可能な規格については、原則、プレキャスト化する方針とするが、細部については道路事情等を考慮してとりまとめるものとする
- 大型プレキャスト導入に向けて、最適工法の比較検討時に貨幣換算できない要素を評価する方法についての検討を進める
- 生コン情報の電子化を進めることにより、省略できる検査があると考えられるため、JISの取り扱いも含めて、継続して検討を進めていくべき

以上